平成 24 年度

(第 22 事業年度)

自 平成 2 4 年 4 月 1 日 至 平成 2 5 年 3 月 31 日

事 業 報 告 書

公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金

目 次

\bigcirc	法人	の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
\bigcirc	事業	報告	
1	当	法人の現況に関する事項	
	(1)	事業の経過及び成果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	財産及び損益の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	事業の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(4)	重要な契約の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(5)	役職員の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(6)	役員会等の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2	2 役	員等に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
3	業	務の適正を確保する体制 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
\bigcirc	事業	報告の附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
		事業実績(総括表、個別表)、水産高校等連携育成事業(特認)実績、 復興担い手確保支援事業受託業務実績、主な庶務事項)	
0		書類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
\bigcirc	監事	の監査報告書 謄本 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32

〇 法人の概況

- 1 名 称 公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金
- 2 設立年月日 平成3年10月1日 (公益財団法人移行登記日:平成24年4月1日)
- 3 所在地 盛岡市内丸 16番1号(岩手県水産会館5階)

4 目 的

この法人は、漁業生産を担う漁業者の確保及び育成を図るため、漁業を志向する青年 等の就業の促進及び青少年等の漁業に対する理解の向上や青年等漁業者の漁業経営及び 漁家生活等の改善向上を図るための自主的活動等に対して支援を行ない、もって本県漁 業・漁村の健全な発展に寄与することを目的とする。

5 事 業

- (1) 漁業担い手の確保に関する支援事業
- (2) 新規漁業就業者等の育成に関する支援事業
- (3) 青年等漁業者の経営等の改善向上に関する組織活動支援事業
- (4) 地区における漁業担い手対策を総合的に推進するための協議会活動支援事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 6 所管官庁 岩手県(農林水産部水産振興課)
- 7 代表者 代表理事 大井誠治(岩手県漁業協同組合連合会代表理事会長)
- 8 基本財産額 510,000千円

出損状況

区分	団体数	出捐総額 (千円)	比率 (%)	摘要
県	1	250,000	4 9	
市町村	1 2	75,000	1 5	沿岸市町村
漁業団体	3 8	175,000	3 4	漁協、連合会等
その他	1	10,000	2	海づくり大会寄付金
計	5 2	510,000	100	

事 業 報 告

(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

1 当基金の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

甚大な被害を蒙った東日本大震災から2年経過しましたが、本県漁業の復旧状況は、漁業生産の基盤となる漁船や養殖施設で概ね 7 割弱まで復旧してきている状況にありますが、生産面では、貝類養殖が収穫まで複数年を要することや定置網、イカ釣、採介藻等の主力漁業が不漁であることに加え背後施設等が整っていないことなどから、本県漁業の復旧にはまだ多くの時間を要する状況下にあります。また、漁業就業者数においては、漁業協同組合員の変動は少ないものの生産に大きなウエイトを占める浅海養殖業の経営体数が 1,722 経営体と震災前の 2,605 経営体から大幅に減少(34%減)している状況にあります。

このため、平成 24 年度の事業運営におきましては、漁業就業者の維持・確保の緊急性に鑑み、前年度に引き続き、漁業再開に必要な種苗等の確保に対する支援を重点として、ウニ、カキ、ホヤ等種苗の確保や生産活動に必要な海洋観測機器など計 26 件(受益対象者数 3,561 人)の支援を行うとともに、国の漁業復興担い手確保支援事業の活用により新規漁業就業者 24 名の研修を支援するなど、本県漁業担い手の維持・確保に努めました。

また、次代を担う水産高校生の育成に資するため、日本財団助成事業により震災で被災した実習施設等の整備について支援しました。

単位:円

事 業 別	予算額(円)	決算額(円)	達成率(%)
基金助成事業	14,276,000	13,043,500	91.4
漁業担い手対策推進事業(受託事務事業)	3,579,000	2,351,466	65.7
水産高校等連携育成事業(日本財団助成事業)	32,525,000	27,314,338	84.0
計	50,380,000	42,709,304	84.8

(2) 財産及び損益の状況

単位:円

				1 1-1-1
区 分	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成24年度(当該事業年度)
経常収益	13,801,413	12,059,142	9,160,052	15,753,412
経常費用	14,931,063	12,349,760	31,695,168	20,385,936
当期経常増減額	$\triangle 1,129,650$	△290,618	$\triangle 22,535,116$	$\triangle 4,632,524$
当期一般正味財産増減額	$\triangle 1,129,650$	△291,618	$\triangle 4,058,292$	△632,524
当期指定正味財産増減額	0	0	0	23,599,541
正味財産期末残高	526,647,403	526,356,785	522,298,493	545,265,510

注:指定正味財産増減額は基本財産(投資有価証券)の評価益及び日本財団助成金によるもの。

(3) 事業の実施状況

ア 漁業担い手育成対策事業

① 新規漁業就業者技術支援事業

新規就業者の定着(自立)を促進するため、自立に必要な技術等研修に対し て助成した。

1件(1名) 延縄、採介藻漁労技術研修 助成額 200,000円

イ 青年等漁業者組織活動支援事業

① 研究グループ等活動事業 (研究実践活動)

漁業経営の発展向上を図るため、漁業青年等グループが行う試験研究活動に 対して助成した。

2件(構成員11名)

助成額 562.360 円

ウ 養殖漁業復興活動支援事業 (漁業担い手確保対策事業・特認)

養殖漁業等の復旧の取り組みを促進し漁業担い手の維持確保に資するため、漁業 協同組合等が養殖開始に必要な種苗を生産又は確保する活動に対して助成した。

① カキ種苗確保

漁協等が地域で必要とするカキ種苗を確保する経費に対して助成。

3件 種苗数 15.662 連、 助成額 2.925.000 円

② ホヤ人工種苗生産

漁協等が地域で必要とする種苗を生産する経費に対して助成。

4件 種苗生産数 14,000m 助成額 935,000 円

③ ウニ種苗放流

漁協が人工増殖場にウニの移殖等を行う経費に対して助成。

7件 種苗放流・移殖数 365 千個、移殖 213 t 助成額 7,524,900 円

④ コンブ種苗購入

漁協等が地域で必要とする種苗を確保する経費に対して助成。

1件 種苗数 3,230m 助成額 215,000 円

エ 漁業青年組織活動復旧促進事業 (漁業担い手確保対策事業・特認)

復旧段階にある養殖業の安定生産に資するため、グループ等が漁場環境調査に必 要とする観測機器等を整備する経費に対して助成した。

8件 受益対象数 1.582 人 助成額 681,240 円

オ 水産高校等連携育成事業 (漁業担い手確保対策事業・特認)

公益財団法人「日本財団」の助成事業を活用し、震災で被災した本県水産高校の実習施設を整備する経費に対して助成した。

- ① 製造実習施設(冷凍機等) 宮古水産高校 助成額 20,667,838 円
- ② 共同実習船建造(設計料) 県教育委員会 助成額 6,646,500 円

カ 漁業担い手対策推進事業 (漁業復興担い手確保支援事業受託業務)

全国漁業就業者確保育成センターからの事務委託を受けて、漁業復興担い手確保支援事業(国庫補助事業)の活用促進や相談・事務指導等を実施し、本県漁業担い手の維持確保に努めた。 事業費 2,351,466 円

事業区分	受入機関数	研修生数	事業費 (千円)
1 技術習得支援(18.8 万円/月)	17	56	57,863
2 新規就業者-漁家子弟-(9.4 万円/月)	15	15	12,207
3 新規就業者·未経験者 - (9.4~18.8 万円/月)	9	9	8,099
4 資格習得支援(講習会受講料)	_	延 127	7,000
平成 24 年度の合計(4 を除く)	41	80	78,168
5 前年度からの継続(技術習得・漁家子弟)	179	243	335,667

注:事業費は国から研修生受入機関に交付された補助金の額(指導謝金等)

キ 漁業就業相談・情報提供

漁業就業支援フェアや各種就業相談会に参加し漁業就業相談を行うとともに、 当基金への問い合わせや訪問者に対し随時相談に応じた。

- ① 平成24年7月7日(土) 漁業就業支援フェア2012(仙台市) 相談来場者 6名
- ② 平成 25 年 2 月 20 日 (水) 介護、医療、農林漁業分野合同就職フェア (盛岡市) 相談来場者 4 名
- ③ 当基金への問い合わせ、訪問者 4件

(4) 重要な契約の状況

契約年月日	相手方	契約金額(円)	契約期間	契約の概要
	全国漁業就業者確保育成		H24.4.6	H24.年度漁業復興
H24. 4. 6	生国 無 未 日 唯 休 目 成 センター	3,600,000	\sim	担い手確保支援事業
			H25.3.29	の事務受託
			H24.11.30	未来の水産漁業の担
H24.11.30	公益財団法人日本財団	572,260,000	~	い手育成プロジェク
			H27.3.31	ト事業助成金

(5) 役職員の状況

	区分	}	前年度末	本生	F 度	本年度末	備考
役職員	別	_	現在	増	減	現 在	/順 45
役員	代表理	事	1	0	0	1	前年度末の名称は理事長
	理	1	6	0	0	6	前年度末の理事には副
	監	耳	2	0	0	2	理事長1名を含む
	計	•	9	0	0	9	
職員	事務局	旻	1	0	0	1	
	非常勤職	員	1	0	0	1	
	計		2	0	0	2	
É	計 計		11	0	0	11	

(6) 役員会等の開催状況

ア 評議員会の開催状況

① 平成24年度第1回評議員会

日 時: 平成 24 年 4 月 26 日 (木) 13:00~14:15

場 所: ㈱泉金物産ビル3階会議室

決議事項 第1号議案 評議員の補充選任について

第2号議案 平成24年度事業計画及び収支予算の承認について

第 3 号議案 財団法人岩手県漁業担い手育成基金役員及び職員等の

旅費及び費用弁償に関する規程の一部改正について

第4号議案 評議員の運営体制について

以上原案のとおり承認

② 平成 24 年度第 2 回評議員会 (定時評議員会)

日 時:平成24年6月19日(火) 11:00~12:15

場 所:岩手県水産会館5階中会議室

決議事項 第1号議案 平成23年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算 書及び財産目録の承認について

> 第 2 号議案 定款の変更及び役員の旅費及び費用弁償に関する規程 の一部改正について

> 第3号議案 平成24年度事業計画の変更及び補正予算の承認について

第4号議案 平成24年度役員報酬の決定について

以上原案のとおり承認

③ 平成24年度第3回評議員会

日 時: 平成 24 年 10 月 23 日(火) 11:00~11:50

場 所: ㈱泉金物産ビル3階会議室

決議事項 第1号議案 評議員の補充選任について

第2号議案 平成24年度事業計画の変更及び補正予算の承認について

以上原案のとおり承認

④ 平成24年度第4回評議員会

時:平成25年3月15日(金) 13:30~14:25

場 所:岩手県水産会館5階中会議室

決議事項 第1号議案 基本財産の公益目的事業保有割合の変更について

第2号議案 平成25年度事業計画及び収支予算について

以上原案のとおり承認

評議員会出席状況

役職名	氏名	第 1 回 24.4.26	第 2 回 24.6.19	第3回 24.10.23	第 4 回 25.3.15	出席 回数
評議員	小林昭榮	出席	出 席	出 席	出 席	4
評議員	西條里見	出 席	出 席	出 席	出 席	4
評議員	沼崎喜一	欠 席	欠 席	欠 席		0
評議員	佐藤信逸			欠 席	欠 席	0
評議員	小国泰明	欠 席	出 席	欠 席		1
評議員	田中 仁			出 席	出席	2
評議員	尾前孝一	出 席	出 席	出席	出 席	4
評議員	熊谷節子	出 席	出 席	出席	出席	4
評議員	佐々木壽夫	欠 席			_	0
評議員	吉田敏男	出席	出席	出席	出席	4
評議員	五日市知香	出席	欠 席	欠 席	欠 席	1
評議員	大森正明	出席	出席	出席	出席	4
評議員	員出席の計	7	7	7	7	

注:異動があったため評議員12名の表記としている。

イ 理事会の開催状況

① 平成24年度第1回理事会

日 時 平成24年6月11日(月)11:00~12:10

場 所 岩手県水産会館 5 階中会議室

決議事項 第1号議案 平成23年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算 書及び財産目録の承認について

第2号議案 基本財産で運用する投資有価証券の買換えについて

第3号議案 定款の変更及び役員等の旅費及び費用弁償に関する規程の一部改正について

第4号議案 平成24年度事業計画の変更及び補正予算について

第5号議案 第2回評議員会の招集について

以上原案のとおり承認

② 平成24年度第2回理事会

日 時 平成 24 年 10 月 11 日 (木) 13:30~14:30

場 所 岩手県水産会館 5 階小会議室

決議事項 第1号議案 平成24年度事業計画の変更及び補正予算について

第2号議案 評議員の補充選任に係る候補者の推薦について

第3号議案 第3回評議員会の招集について

報告事項 ・業務執行状況について

・県出資法人運営評価結果について

以上原案のとおり承認

③ 平成24年度第3回理事会

日 時 平成 25 年 2 月 13 日 (水) 11:00~11:50

場 所 ㈱泉金物産ビル3階会議室

決議事項 第1号議案 基本財産の公益目的事業保有割合の変更について

第2号議案 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について

第3号議案 第4回評議員会の招集について

報告事項 ・業務執行状況について

以上原案のとおり承認

理事会出席状况

役職名	氏名	第 1 回 24.6.11	第 2 回 24.10.11	第 3 回 25.2.13	出席巨数
代表理事	大井誠治	出 席	出 席	出 席	3
理事	寺島久明	出 席	出 席	出 席	3
理事	藤島純悦	出 席	出席	出 席	3
理事	工藤大輔	出 席	出席	出席	3
理事	横山英信	出 席	欠 席	出 席	2
理事	小野寺 恵	欠 席	欠 席	欠 席	0
理事	伊藤正明	出 席	出 席	出 席	3
監事	向井田 敏 宏	出席	欠 席	欠 席	1
監 事	石川勝郎	出 席	欠 席	出 席	2
理事	の出席数	6名	5名	6名	

ウ 監事監査会

日 時 平成24年5月21日(月)10:30~12:30

場 所 岩手県水産会館 5 階小会議室

監査事項 ・平成 23 年度事業報告について

・平成23年度決算について

・理事等の業務執行について

出席監事 監事 向井田敏宏 監事 石川勝郎

工 助成事業審査会

日 時 平成 25 年 1 月 28 日 (月) 13:30~16:00

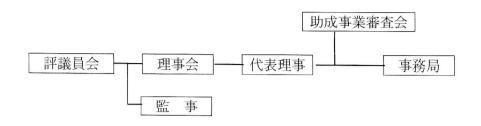
場 所 岩手県水産会館 5 階小会議室

審査事項 平成25年度助成事業要望の審査について

出席委員 委員長 石川豊 副委員長 筒井実 委員 後藤均 委員 野田口倉吉

2 役員等に関する事項

(1) 組織



(2) 評議員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

区分	氏 名	常勤・非常勤	他団体等の役職状況
評議員	小林昭榮	非常勤	岩手県信用漁業協同組合連合会長
評議員	西條里見	非常勤	JF 共水連東北事業本部岩手支店長
評議員	佐藤信逸	非常勤	山田町長
評議員	田中仁	非常勤	岩手県漁業士会長
評議員	尾前孝一	非常勤	J F 岩手漁青連副会長
評議員	熊谷節子	非常勤	岩手県漁協女性部連絡協議会副会長
評議員	吉田敏男	非常勤	岩手県産業教育振興会事務局長
評議員	五日市知香	非常勤	パイロットフィッシュ代表取締役
評議員	大森正明	非常勤	三基ブロック㈱盛岡営業所長

任期:平成24年4月1日~平成28年6月の定時評議員会終結時

(3) 役員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

			T	
区分	氏	名	常勤・非常勤	他団体等の役職状況
代表理	事 大井	誠治	非常勤	岩手県漁業協同組合連合会代表理事会長
理事	寺島	, 久 明	非常勤	岩手県農林水産部水産担当技監
理事	藤島	純悦	非常勤	岩手県漁業共済組合専務理事
理事	工藤	大輔	非常勤	岩手県議会議員
理事	横山	英信	非常勤	岩手大学人文社会科学部教授
理事	小野	寺 恵	非常勤	食品開発プロデュース メグミプランニング代表
理事	伊藤	正明	非常勤	岩手県内水面漁業協同組合連合会専務理事
監事	向井	田敏宏	非常勤	岩手県町村会事務局長
監事	石川	勝郎	非常勤	岩手県信用漁業協同組合連合会 常勤監事

任期:理事 平成23年7月~平成25年6月の定時評議員会終結時 監事 平成23年7月~平成27年6月の定時評議員会終結時

(4) 助成事業審査会委員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

区分	氏 名	所 属
委員長	石川 豊	岩手県水産技術センター首席普及指導員
副委員長	筒 井 実	岩手県農林水産部水産振興課主任主査
委 員	後藤均	岩手県漁業協同組合連合会指導部長
委 員 野田口倉吉		(公財) 岩手県漁業担い手育成基金事務局長

(5) 退任した役員等

氏 名	退任時の地位	退任日	退任理由
佐々木壽夫	評議員	平成 24 年 4 月 26 日	一身上の都合により辞任
沼崎喜一	評議員	平成 24 年 9 月 20 日	一身上の都合により辞任
小国泰明	評議員	平成 24 年 9 月 20 日	一身上の都合により辞任
根田幸三	審査会委員長	平成24年4月1日	所属部署の異動による
五十嵐和昭	審査会副委員長	平成24年4月1日	所属部署の異動による

3 業務の適正を確保する体制

(1) 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

評議員会、理事会の議事録や関連資料、稟議書、報告書等の情報について、保存期限を定める等の必要な保存・管理を実施している。

(2) 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

公印の管理、組織の分掌業務、案件の重要度に応じた決裁権限等を定めるとともに 助成事業審査会を設置し、当基金全体として理事の職務執行の効率性を確保している。

事業報告の付属明細書

- 1 平成 24 年度助成事業実績(総括表)
- 2 平成 24 年度助成事業実績(個別表)
- 3 平成24年度水産高校等連携育成事業(特認)実績
- 4 平成24年度漁業復興担い手確保支援事業受託業務実績
- 5 平成24年度主な庶務事項

平成 24 年度助成事業実績(総括表)

(単位:円)

事 業 区 分	実施主体	件数	計画額(A)	実績額(B)	增減 (A-B)	備考
1 漁業担い手確保対策事業		-	0	0	0	
2 漁業担い手育成対策事業						
(2) 新規漁業就業者技術研修事業	漁業経営	1	150,000	200,000	△ 50,000	研修生1名
小計		1	150,000	200,000	△ 50,000	
3 青年等漁業者組織活動支援事業						
(1) 研究グループ等活動事業			574,000	562,360	11,640	
ア 研究実践活動	研究グループ	2	574,000	562,360	11,640	
小計		2	574,000	562,360	11,640	
4 地区漁業担い手対策推進協議会活動事業		_	0	0	0	
5 特別対策事業						
(1) 養殖漁業復興活動支援事業(担い手確保対策)		13	12,840,000	11,599,900	1,240,100	
ア かき種苗確保支援	漁業協同組合	3	3,075,000	2,925,000	150,000	
イ ほや人工種苗生産支援	漁業協同組合・グループ	4	1,216,000	935,000	281,000	
ウ うに種苗放流支援	漁業協同組合	7	8,330,000	7,524,900	805,100	
エ こんぶ種苗購入支援	漁業協同組合	1	219,000	215,000	4,000	
(2) 漁業青年組織活動復旧促進事業(担い手確保対策)	漁業協同組合・グループ	8	712,000	681,240	30,760	
(3) 水産高校等連携育成事業(担い手確保対策)	県教育委員会	2	32,525,000	27,314,338	5,210,662	日本財団助成事業
小計		23	46,077,000	39,595,478	6,481,522	
슴計		26	46,801,000	40,357,838	6,443,162	
5-(3)を除く合計		24	14,276,000	13,043,500	1,232,500	

平成24年度助成事業実績(個別)

- 1 漁業担い手確保対策事業 なし
- 2 漁業担い手育成対策事業
- (2) 新規漁業就業者技術研修事業

単位:円

地区	受入経営体(漁業種類)	研修生名(年齢)	研修内容	研修場所	研修期間	日数	協力機関	事業費	助成額	摘要
大船渡	千葉幸男 (サンマ棒受網、タラ延縄、 採介藻漁業)		延縄、採介藻漁業の基礎的技 術・知識、自立設計	綾里	(1~6月) 1/21~3/15	(35日) 25日	漁協、普及員	_	(280,000) 200,000	
計						25			200,000	

- 3 青年等漁業者組織活動支援事業
- (1) 研究グループ等活動事業
 - ① 研究実践活動

単位:円

地区	実施集団	試験研究課題・内容	実施場所	実施時期	指導者等	事業費	助成額	摘要
釜石	釜石漁協カキ研究会	マガキシングルシート導入試験	平田	5/24~2/7	技術センター、水産業普及員	317,350	300,000	
久慈	野田漁友会	夜型マボヤの採苗(養殖)試験	野田	11/20~3/13	水産業普及員	262,360	262,360	
計						579,710	562,360	

- 4 地区漁業担い手対策推進協議会活動事業 なし
- 5 特別対策事業(特認事業)
- (1) 養殖漁業復興活動支援事業(漁業担い手確保対策事業・特認)
 - ① カキ種苗確保

単位:円

地区	実施主体	事業の内容	実施場所	実施時期	受益者数	事業費	助成額	摘要
大船渡	大船渡漁業協同組合赤崎支所	カキ種苗7,310連の搬入(10t車5台)	赤崎	11/1~3/26	207台37名	350,000	116,000	石巻市~大船渡市
八川及	広田湾漁業協同組合	かき種苗7,452連購入・配布	広田、大野湾	11/1~3/22	86台17名	8,402,400	2,484,000	購入先:石巻、東松島
釜石	新おおつち漁業協同組合	かき種苗 900連購入・配布	大槌湾	5/27~6/3	42台11名	975,000	325,000	購入先:石巻、東松島、塩釜
計					630台68名	9,727,400	2,925,000	

13

② ホヤ人工種苗生産

単位:円

地区	実施主体	事業の内容	実施場所	実施時期	受益者数	事業費	助成額	摘要
大船渡	大船渡漁業協同組合	採苗資材等(パーム9mm70丸)	細浦	11/1~3/18	35	399,000	399,000	
釜石	唐丹町漁協ほや養殖組合	採苗資材等(パーム6mm5丸、岩糸2丸他)	唐丹	11/9~2/28	10	100,275	100,000	
五句	大槌町漁協青年部	採苗資材等(パーム10mm18丸ほか)	吉里吉里	11/26~3/6	15	350,385	350,000	
宮古	宮古漁業協同組合	採苗資材等(シュロ9mm2丸、親ホヤ)	水産高校	12/10~2/12	5	86,000	86,000	
計					65	935,660	935,000	

③ うに種苗放流

単位:円

地区	実施主体	事業の内容	実施場所	実施時期	受益者数	事業費	対象経費	助成額	摘要
	野田村漁業協同組合	増殖場へのウニ移殖 5,650kg	長根、厚井浜	10/26,27	105	433,650	433,650	144,500	
	久慈市漁業協同組合	種苗放流108千個、増殖場ウニ移殖41,405kg	久喜~桑畑11ヶ所	5/10 ~ 11/23	1,000	6,532,000	3,690,000	1,230,000	
	小子内浜漁業協同組合	増殖溝ウニ移殖22,232kg	小子内浜	8/1~12/28	84	2,556,280	2,556,280	852,000	
久慈	種市南漁業協同組合	種苗放流28.5千個、増殖溝ウニ移殖44,505kg	宿戸、八木、有家、中野	5/22~11/26	278	9,155,500	6,006,000	2,002,000	
	戸類家漁業協同組合	種苗放流14千個、増殖溝ウニ移殖11,220kg	戸類家	7/3~10/26	29	1,755,500	1,755,500	585,100	
	玉川浜漁業協同組合	種苗放流17千個、増殖溝ウニ移殖6,220kg	玉川浜	6/28~9/23	28	634,000	634,000	211,300	
	種市漁業協同組合	種苗放流197千個、増殖溝ウニ移殖81,410kg	鹿糠~角浜5ヶ所	6/5~10/27	295	12,371,000	7,500,000	2,500,000	
計	·	364.5千個、212.6トン			1,819	33,437,930	22,575,430	7,524,900	

④ こんぶ種苗購入

地区	実施主体	事業の内容	実施場所	実施時期	受益者数	事業費	助成額	摘要
宮古	田野畑村漁業協同組合	促成種苗購入·配布3,230m	田野畑	11/15~12/9	15	646,000	215,000	
計					15	646,000	215,000	

	事業費	助成額	摘要	
5-(1)の計	44,746,990	11,599,900		

15

(2) 漁業青年組織活動復旧促進事業(漁業担い手確保対策事業・特認)

単位:円

	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~							
地区	実施主体	事業の内容	実施場所	実施時期	受益者数	事業費	助成額	摘要
	吉浜漁業協同組合青年部	栄養塩、海洋観測器材	吉浜	5/14~6/4	60	137,690	100,000	
大船渡	広田湾漁業協同組合	海洋観測器材(ホタテラーバ調査)	広田	11/1~11/30	133	32,000	32,000	
	綾里漁業協同組合	栄養塩、海洋観測器材	越喜来	4/1~1/31	112	142,100	100,000	
釜石	釜石湾漁業協同組合	栄養塩測定器材	釜石	1/31~3/26	84	89,100	89,000	
<u> ΣΣ.</u> ⊢1	釜石東部漁業協同組合	栄養塩測定器材	大槌	3/21 ~3/26	100	94,840	84,000	
	船越湾漁業協同組合	栄養塩、海洋観測器材	船越	10/12~12/25	485	100,665	100,000	
宮古	重茂漁業協同組合	栄養塩測定器材	重茂	6/28~12/14	559	83,240	83,240	
	宮古漁業協同組合	栄養塩、海洋観測器材	宮古	10/9~1/22	49	93,308	93,000	The state of the s
計					1,582	772,943	681,240	

## (3) 水産高校等連携育成事業(漁業担い手確保対策事業・特認)

地区	実施主体	事業の内容	実施場所	実施時期	受益者数	事業費	助成額	摘要
全県	岩手県教育委員会	製造実習施設整備(冷凍機ほか)	宮古水産校	11/30~3/26	宮水生徒ほか	20,667,838	20,667,838	
土木	岩手県教育委員会	共同実習船建造·設計委託	委託	12/25~6/22	3水産高生徒	8,862,000	6,646,500	前払金、事業費は計画額
計						29,529,838	27,314,338	

注:助成金は全額日本財団からの助成金である。

単位·円

	事業費	助成額	摘要
合計	75,629,481	40,357,838	
うち特認(3)を除いた額	46,099,643	13,043,500	

## 平成24年度水産高校等連携育成事業(特認)実績

#### 1 製造実習施設整備

- (1) 目 的 生徒の食品実習に必要な冷凍機等実習用機器を整備し、専門知識を身に着けた 人材の育成と地域連携による商品開発や小中学生の育成を図る。
- (2) 実施主体 岩手県(岩手県教育委員会)
- (3) 事業実績

区分	設置場所等	実施期間	事業の内容		事業費(円)	助成額(円)
食品実習機器整備	宮古水産高 校食品実習 室	H24.12.28 ~ H25.3.26	超低温冷凍機(−50℃) 低温冷凍機(−20℃) ベクレル分析装置 セラミカ熟成乾燥機 回転式蒸気釜	1 1 1 1 1 1 1 2	19,696,530	19,696,530
新商品開 発研究	宮古水産高校	H24.11.1 ~ H25.3.22	加工品開発に要する原材 備品等購入	才料及び	971,308	971,308
計					20,667,838	20,667,838

#### 2 共同実習船建造

- (1) 目 的 将来の漁業を担う人材を持続的に育成するため、震災で被災した共同実習船「翔洋」の代船を建造する。
- (2) 実施主体 岩手県(岩手県教育委員会)
- (3) 事業実績

区分	実施期間	事業の内容	事業費(円)	助成額(円)
設計委託費	H24.12.25 ~ H25.6.22	共同実習船を建造するため設計図書を作成する。	6,646,500	6,646,500 (前払金)

## 3 助成金の当期増減額及び残高

単位:円

						1 1-22 • 1 4
助成金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
未来の水産漁業の 担い手育成プロジ エクト助成金	(公財) 日本財団	0	32,530,000	27,314,338	5,215,662	流動負債

注:事業期間 平成 24 年度~平成 26 年度の 3 ヶ年間、助成金契約額 572,260,000 円

## 平成24年度漁業復興担い手確保支援事業受託業務実績

#### 1 業務の実績

東日本大震災の被害に伴う水産業従事者の離職を予防するため、現地指導員を配置し、 漁業復興担い手確保支援事業の制度周知及び活用の促進を図った。

#### 2 業務実績

#### (1) 研修制度及び求人情報、求職情報の説明、相談対応

全国漁業就業者確保育成センター作成の事業説明資料、パンフレット及び独自作成 資料を活用し、漁協をはじめ漁業者等に制度の周知を図るとともに、漁業就業希望者 及び研修生受入漁業者等に対して相談・指導等を行った。

事項	期間	回数	日数	内容
漁業就業セミナー(盛岡)	24.6.30	1	1日	セミナー出席の漁業就業に対する 意識状況を把握した
漁業就業支援フ ェア(仙台)	24.7.7	1	1日	就業相談コーナーを設け来場者の 相談に応じた
研修状況確認	$24.12.6 \\ \sim 7$	1	2 日	重茂、田老町、田野畑村、野田村漁 協地区における研修状況等につい て調査確認した
相談・指導・助言	$24.4.6 \sim 25.3.26$	随時	150 日	研修制度に関する相談等に対し随 時対応(現地指導員分を除く)

#### (2) 現地指導員の確保及び連絡調整

次の2名を配置し、現地における具体な相談・指導にあたった。

- ○宮古地区担当 石曽根正志(県庁水産担当OB)
- ○大船渡地区担当 吉田洋一(広田湾漁協指導担当OB)

指導員	期間	活動日数	活動時間	備考
石曽根正志	24.4.6~3.26	25	96	2 300 40 40
吉田洋一	24.4.6~3.26	155	866	
計		180	962	

#### (3) 事業説明・就業相談会の開催

漁協等の協力を得て次のとおり開催した。

開催日時	開催場所	対象	参加者数	対応者
24.9.13 14 時~18 時	新おおつち漁協会議室	漁業者、研修希望者	16	全国センター 普及指導員 基金
計	1回		16	

## (4) 制度利用者実績

本制度利用者は研修生 323 人、資格習得受講者延べ 127 人となった。

事業区分	一次受入 機関数	二次受入 機関数	研修生数	謝金等実績額 (千円)
前年度から継続	13	179	243	335,667
本年度・新規 技術習得支援 新規就業者(漁家子弟) " (未経験者)	22 8 10 4	41 17 15 9	80 56 15 9	78,168 57,863 12,207 8.099
資格習得支援	11		延 127	7,000
計	延 46	177	延 450	420,836

注:受入経営体に対する謝金は、研修生 1 人当たり月額で技術習得支援 18.8 万円、新規漁家子弟 9.4 万円、新規未経験者 9.4 万円、6 月以降 14.1 万円、12 月以降 18.8 万円。研修期間は、最長 2 年間。

## 2 受託業務実績額

単位:円

				1 1-4 1 1 3
区分	契約額 (A)	実績額 (B)	増減 (B) -(A)	備考
指導事務費	816,000	694,516	△121,484	内訳別紙の
現地指導員活動費	2,784,000	1,656,950	$\triangle 1,127,050$	とおり
計	3,600,000	2,351,466	$\triangle 1,\!248,\!534$	

## 平成 24 年度漁業復興担い手確保支援事業受託業務・経費内訳

## 1 財団法人岩手県漁業担い手育成基金の指導事務費

区分	経費の内訳	金額 (円)	備考
賃金	職員 1人×1500円×1時間×8.5日×1月=12,750円		
	1 人×1500 円×1 時間×20.5 日/月×9 月=276,750 円		
	1 人×1600 円× 1 時間×16.5 日/月×2 月=52,800 円		
	超過勤務( $19h \times 1,500$ 円+ $16h \times 1,500$ 円× $1.25$ )= $58,500$ 円		
	$(8h \times 1600 \ \Box +6h \times 1600 \ \Box \times 1.25) = 24,800 \ \Box$	465,000	
	小計 425,600 円		
	臨職 1 人×750 円×12 時間=9,000 円		
	1 人×800 円×38 時間=30,400 円 小計 39,400 円		
	計 465,000 円		***************************************
福利厚生費	社会保険料 1人・12月 <u>62,022円</u>	62,022	
旅費	職員現地指導 2回(説明会大槌、確認宮古~久慈) 26,749円		
	漁業就業セミナー(盛岡)1人 6,000円		
	漁業就業支援フェア(仙台)2人 39,008円	77,757	
	現地指導員事務打合せ(盛岡)1人 6,000円	8	
	計 77,757円		
通信運	電話料 12 月分 24,793 円		
搬費	メール便送料 5,760 円 切手代 400 円 小計 6,160 円	30,953	
	計 30,953 円		
消耗品	コピー用紙 3,353 円、プリンターインク 6,031 円	9,384	
	計 9,384 円	9,364	
会議費	会議室使用料 6,825 円×1 回= <u>6,825 円</u>	6,825	
雑費	傷害保険(現地指導員)12月間8,400円×2人=36,800円		
	送金手数料(指導員謝金 13 回、会議室・旅費 2 回)5,775 円	42,575	
	<u>計 42,575 円</u>		
計		694,516	

## 2 現地指導員活動費(宮古、大船渡の2地区に配置)

区分	経費の内訳	金額 (円)	備考
謝金	石曽根指導員(宮古地区)96 時間×1,500 円=144,000 円		
	吉田指導員(大船渡地区)866 時間×1,500 円=1,299,000 円	1,443,000	
	計 1,443,000 円		
交通費	石曽根指導員(宮古地区) 1,357 km×25 円=33,925 円		自家用車
	吉田指導員(大船渡地区) 6,241 km×25 円=156,025 円	189,950	使用
	計 189,950 円		25 円/km
通信費	定額 1,000 円×12 月×2 人=24,000 円	24,000	
計		1,656,950	

## 3 合計

	2,351,466	

## 主 な 庶 務 事 項

年月日	場所	記事
24. 4. 1		名称変更による公益法人設立登記
4. 4	盛岡市	岩手県資源管理協議会総会・第1回定例会
4. 26	盛岡市	第1回評議員会
5. 7		平成 24 年度助成事業二次募集(5.23 締め切り)
5. 21	盛岡市	監事による監査
6. 5	盛岡市	平成 24 年度いわて農林水産振興協議会総会
6. 11	盛岡市	第1回理事会
6. 19	盛岡市	第2回評議員会(定時)
6. 30	盛岡市	漁業就業セミナーin 盛岡
7. 7	仙台市	漁業就業支援フェア仙台
7. 27	盛岡市	岩手県資源管理協議会第2回定例会
8. 23	盛岡市	日本財団事業打合せ
9. 13	大槌町	漁業復興担い手確保支援事業説明会
9. 28	釜石市	平成24年度第3回普及総括会議
10. 2	盛岡市	岩手県資源管理協議会第3回定例会
10. 11	盛岡市	第2回理事会
10. 23	盛岡市	第3回評議員会
10. 24		平成 25 年度助成事業公募開始(12.28 締め切り)
11. 21	盛岡市	認定・認可後の公益法人運営セミナー
12. 6	宮古市	漁業復興担い手確保支援事業確認(重茂~田野畑村漁協)
12. 7	野田村	同(野田村漁協)
25. 1. 18		平成 23 年度助成事業実績報告書配布
1. 23	盛岡市	日本財団助成事業打合せ
1. 28	盛岡市	助成事業審査会
2. 5	盛岡市	岩手県資源管理協議会第4回定例会
2. 13	盛岡市	第3回理事会
2. 20	盛岡市	介護、医療、農林水産合同就職フェア
3. 6	盛岡市	岩手県資源管理協議会第5回定例会
3. 8	東京都	平成 25 年度新規漁業就業者総合支援事業説明会
3. 15	盛岡市	第4回評議員会